

高校卒業まで医療費の無料化の拡充を 京都府制度が前進し制度充実の展望が広がる

京都府は、これまで通院は3歳まで無料、4歳から中学校卒業までは1,500円以上の医療費は償還払いで助成していた制度を、小学校卒業まで通院の無料化を拡充する方針を示しました。

幅広い府民の運動と、日本共産党の論戦の成果です。

宇治市の医療費助成拡充のチャンス

宇治市は京都府の子ども医療費助成制度に上乘せをして中学校卒業まで医療費の実質無料化(自己負担月200円)をおこなっていましたが、宇治市の独自の持ち出しの財政負担が減ることになります。

これにより、宇治市は財政負担が減った分を高校卒業まで通院も入院も無料化するために活用することができます。

高校卒業まで医療費助成が広がる

すでに南丹市や久御山町など7市町村では高校卒業まで、京丹後市では大学卒業まで、市町の独自措置で無料化が拡充しています。

宇治市の新年度予算案に拡充は無し

しかし、2月9日の議会運営委員会で市が説明した、2023年度の予算案には、子どもの医療費助成を拡充させる提案はありません。

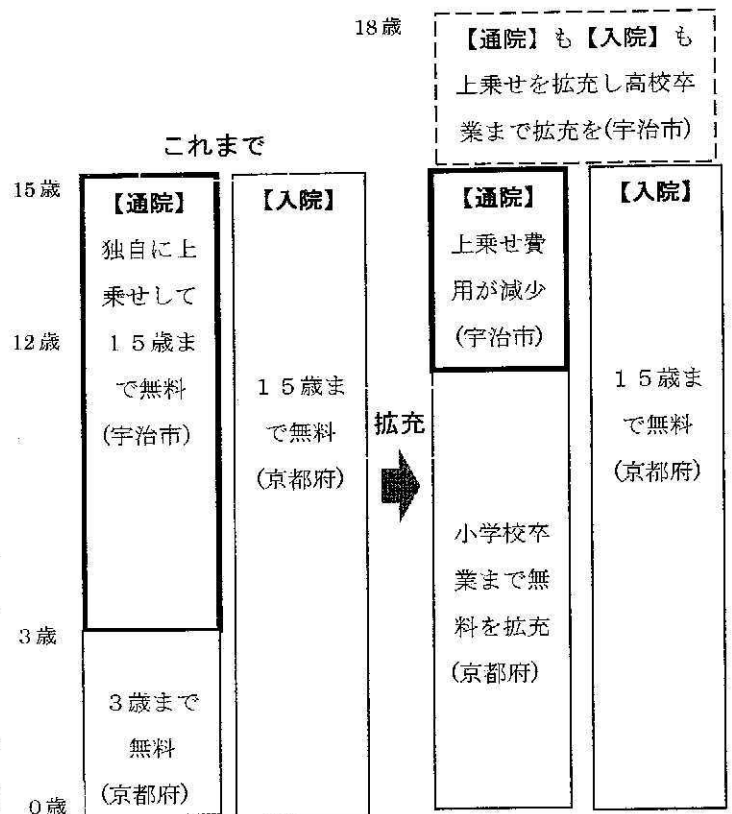
市は宇治市の負担が減った財源は、「子育てにやさしい街の実現」や「学校教育環境充

実」など「子育て子育ち環境等を拡充」に活用するとするだけで、具体的活用方法は示していません。

高校卒業まで無料化広げる条例案

宇治市の医療費助成の拡充は、今後の運動と議会論戦にかかっています。貴重な財源を無駄な大型開発などにまわさせず、子ども医療費の助成拡充に活用させるため、日本共産党宇治市議員団は頑張ります。

3月定例会では子どもの医療費助成を高校卒業まで拡充する条例案の提案を予定しています。



**日本共産党
宇治市議員団**

議員団だより 2023年 2月 19日号

宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内

TEL : 0774-22-3141 FAX : 0774-24-7884

ご意見・ご相談の
アンケートフォーム
はこちら →

